

ストライクのサステナビリティ

熊本市と産業振興に関する連携協定を締結

当社は、M&Aの仲介事業を通して地域社会や地域産業の維持、発展に貢献すべく、日本全体の持続的な経済成長に向けた取り組みの一環として、地方自治体では初めて、熊本市と産業振興に関する連携協定を締結いたしました。

半導体関連産業をはじめ経済発展が著しい熊本市では、地域産業全体の活性化を図り、起業家・中小企業支援に注力しています。そこへ当社のM&A仲介サービスが連携することにより、オープンイノベーションの創出や、事業承継やM&Aを促進することで、熊本市域内の産業振興に取り組みます。



会社概要 (2023年3月31日現在)

会社名	株式会社ストライク
設立	1997年7月
資本金	8億2,374万円
拠点一覧	東京本社／札幌／仙台／名古屋／大阪／高松／広島／福岡
事業概要	M&A仲介業務

ストライクからのお知らせ

次号の株主通信(BUSINESS REPORT Vol.15)より印刷・郵送を行わず、当社IRサイトへの掲載のみとさせていただきます。当社は今後も資源保全など環境負荷の低減に向けた取り組みを進めてまいります。ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

コーポレートサイトのご案内

当社の企業概要、財務情報などに加え、M&Aについて理解を深めていただくコンテンツを掲載しております。

<https://www.strike.co.jp/>



株主メモ

証券コード	6196
上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場
事業年度	毎年10月1日から翌年9月30日まで
定時株主総会	毎事業年度終了後3ヶ月以内
基準日	9月30日
剰余金の配当の基準日	期末配当 9月30日 中間配当 3月31日
1単元の株式数	100株
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内1丁目4番1号
事務取扱場所	東京都千代田区丸の内1丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先 および電話照会先	〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話:0120-782-031(フリーダイヤル)
取次所	三井住友信託銀行株式会社 全国各支店
公告掲載方法	電子公告により行います。 公告掲載URL: https://www.strike.co.jp/ やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

株式の状況 (2023年3月31日現在)

発行可能株式総数	60,000,000株
発行済株式総数	19,354,200株
株主数	5,032名



STRIKE

BUSINESS REPORT Vol.14

2022.10.1 ▶ 2023.3.31

トップメッセージ

2022年は新型コロナウイルス感染症による行動制限の緩和の取組が進み、経済活動は持ち直しの動きが見られたものの、ウクライナ情勢を背景としたエネルギー価格の高騰など依然として景気の先行きは不透明な1年でした。このような環境下で中堅・中小企業を対象とするM&A市場は、今後も売り手・買い手双方からの需要拡大が続く見通しです。当社の2023年9月期第2四半期の売上高は前年同期比16.6%増の6,082百万円、営業利益は広告宣伝の強化などで同1.6%増の2,025百万円となりました。

1組あたりの売上が1億円以上の大型案件は13組に達し、前年同期の8組を大きく上回りました。成約案件の大型化が当社の売上高を押し上げています。業容拡大を見据えて、かねてからM&Aコンサルタントを積極的に採用しており、引き続き組織力と個人力の強化を図ることで、さらなる成長を目指します。

中堅・中小企業の経営者の高齢化は進んでおり、後継者不在は依然として深刻な状況です。M&Aはこの問

題を解決する有力な手段であり、社会問題の解決に一層取り組んでまいります。また、スタートアップ、ベンチャー企業の成長と大企業の新事業創造や企業変革を支援するイノベーション型M&Aの市場開拓にも注力していきます。

当社は2023年1月に「M&Aに、『信頼』を。」をキャッチコピーとして、テレビCMの放映を開始しました。信頼のM&Aを実現するために当社は7つの強みを活かし、5つの約束を掲げて、これからも顧客満足度にこだわったM&Aを創出してまいります。

代表取締役社長

荒井 邦彦



ストライクの7つの強み

- 1 東証プライム市場上場企業の安心感
- 2 業界トップレベルの経験と実績
- 3 お相手が見つかるまでは完全無料
- 4 専任担当制とオールストライクでのマッチング、2つの制度を導入
- 5 クオリティにこだわった人材力
- 6 磨き続けてきたITマッチング能力
- 7 全国の金融機関や公認会計士、税理士と連携

ストライクの5つの約束

- 1 まっすぐに価値あるご提案をすることをお約束します。
- 2 顧客の心情に寄り添った、丁寧で親身なコンサルティングをお約束します。
- 3 常に迅速に動き、対応することをお約束します。
- 4 高い精度のマッチングを実現するため、あらゆる努力をすることをお約束します。
- 5 個々の人材力と全社のチーム力で、クオリティの高いご提案をすることをお約束します。

Topics 01 全国でテレビCM放映開始

①「ストライクは伝える」篇



「放送開始日:2023年1月27日(金)」[放送地域:全国(一部地域を除く)]

当社は2023年1月27日より全国でテレビCMの放映を開始しました。CM作成にあたり社員や顧客など、たくさんの方々にインタビューを行い、当社が大切にしている「信条」を軸に、全5パターンを作成しました。

①「ストライクは伝える」篇では、ある役員の「いい情報ばかりではなく、悪い情報こそしっかりと伝えるべき。」という信条が軸となっています。目指すべきは案件成約だけでなく、顧客が望む未来の一つひとつ丁寧に向き合い、寄り添い、顧客の想いを形にすることです。そのために当社は双方の顧客のことを徹底的に考え、誠実な姿勢でベストと言えるご提案をしていくこと、これが当社の目指すM&Aの姿であると考えています。

「M&Aに、『信頼』を。」に込めた思い

M&Aは、信頼なくては決して成り立ちません。経営者にとって、会社は家や家族のようかけがえのないものであり、社員や株主のさまざまな想いが詰まっています。当社は信頼を寄せていただくために双方の顧客の考え方や価値観、感情に寄り添い、各業界に精通したコンサルタントが顧客へフェアな情報提供をし、的確なご提案をしていきます。

各バージョンのCMテーマ

②「ストライクは自問する」篇



当社コンサルタントの「お客様の思いに見合ったものを提供しなければならない」その思いを元に構成しました。

③「ストライクは寄り添う」篇



当社のコーポレートスローガンである「M&Aは、人の想いでできている。」この言葉に込めた思いや意図を軸に構成しています。

④「ストライクはまっすぐ提案する」篇



当社の社名の由来にもなっている創業の志を軸に構成しています。

⑤「ストライクはとことん聞く」篇



人の想いに寄り添いクオリティの高い提案をするために当社が大切にしていることのひとつをコピー化しました。

CM特設サイトのご案内

今回作成したCMを当社ホームページのCM特設サイトにて公開しております。是非ご覧いただければ幸いです。

<https://www.strike.co.jp/pr/cm2023.html>



Topics 02 『M&A年鑑2023』を刊行



当社が運営する日本最大級のM&Aウェブメディア「M&A Online」の編集部の編著によるデータブック『M&A年鑑2023』を2023年1月に刊行いたしました。

本書は2022年に発表された上場企業の全M&Aを収録し、M&A金額上位50社のランキング、TOBの推移などを収録、さまざまなデータを用いてM&A市場のトレンド等を多面的に総括・分析を行い、1年間のM&A動向を押さえた一冊です。

なお今回の識者インタビューのコーナーでは、経済産業省経済産業政策局長の飯田 祐二氏、中京大学国際学部教授の矢部 謙介氏のお2人から2023年のM&Aの動向についてお話をいただいております。

Topics 03 会員制サービス「S venture Lab.」毎月イベントを開催

「S venture Lab.」はスタートアップ企業と事業会社の連携を促進させるために、多角的な情報発信を行うことで会員企業同士の交流機会の提供を行っております。

その一環として、『Conference of S venture Lab.』を毎月開催しており、テーマに合わせたゲストとのトークセッションや、スタートアップ各社によるピッチとゲストによるフィードバック、交流懇親会を行っています。当社はスタートアップの成長と大企業の新事業創造を支援するM&Aの開拓にも注力しています。



業績ハイライト

